

別記様式第22号（第33条関係）

〇〇〇〇に係る確認評価に関する契約書（例）

収入印紙

日本消防検定協会 理事長 〇〇〇〇（以下「甲」という。）と〇〇〇〇（以下「乙」という。）は、日本消防検定協会が定める受託評価業務規程（以下「規程」という。）第33条に基づき、次の条項によって確認評価の実施に関する契約を締結する。

第1条 甲は、乙の依頼によって、次の確認評価を実施する。

（1）確認評価の項目

〇〇〇〇に係る確認評価

（2）確認評価の内容

〇〇〇〇が、当該受託評価業務規程に定める技術上の基準に適合しているかどうかについて

（3）確認評価実施の場所

（4）確認評価実施の期間

当該確認評価依頼希望日から1月以内に完了するものとする。

第2条 確認評価に関する事務の取り扱いについては、〇〇〇〇に係る評価細則によるものとする。

第3条 確認評価の範囲及び方法は、〇〇〇〇に係る評価細則に基づいて行うものとする。

第4条 甲は、〇〇〇〇に係る確認評価が完了し、当該受託評価業務規程に定める技術上の基準に適合する場合、確認番号を付与し、その旨の表示をするものとする。

第5条 確認評価の手数料は、次によるものとする。

〇〇〇〇

〇〇〇〇〇 円

第6条 甲は、確認評価の準備を開始したとき以降において、納入した手数料を返還しない。

第7条 甲は、天災その他やむを得ない事由が生じ、確認評価の継続が困難になった場合、この契約を解除することができる。

第8条 甲及び乙は、双方に相手方がこの契約書の条項に違反した場合、契約を解除することができる。

第9条 本契約の有効期間は、契約の日から3年間とする。

第10条 この契約を変更する必要がある場合、甲及び乙協議のうえ変更するものとする。

上記契約の締結を証するため、本書2通を作成し、双方記名押印のうえ、各自1通を保有するものとする。

年 月 日

甲 東京都調布市深大寺東町4丁目35番地16  
日本消防検定協会  
理 事 長 〇〇〇〇 印

乙 〇〇〇〇〇  
〇〇〇〇株式会社  
代表取締役 〇〇〇〇 印

備考 この用紙の大きさは、J I S A 3の二つ折又はJ I S A 4とする。